

那須の地元企業がタッグを組んで

食品ロス削減プロジェクト「那須フィード」をスタート

那須興業株式会社（栃木県那須町/代表取締役社長：矢澤 剛志）が運営する“那須高原りんどう湖ファミリー牧場”は、那須エリアを中心に10店舗のスーパーを運営する株式会社ダイユー（栃木県那須塩原市/代表取締役社長：渡部 俊雄）と提携し、店舗ででたキャベツや白菜、レタスなどの端材や見た目が悪く商品として陳列できない「本来なら廃棄される野菜」を那須高原りんどう湖ファミリー牧場で飼育するヤギやひつじ、うさぎの餌として活用することで食品ロス削減に繋げていくプロジェクト「那須フィード」を2021年5月25日より開始いたしました。「那須フィード」とは、那須や地域社会と連携し食品ロスを削減していこうという想いから作られた造語です。



日本では年間約600万トンの食品ロスが発生しているといわれている中、SDGs達成の目標のひとつでもある「つくる責任 つかう責任」の達成に貢献できる取り組みができないかと考え、本プロジェクトが開始しました。また、本プロジェクトを実施することにより、食品ロスの削減だけでなく廃棄するためのコストの削減、動物たちの餌代の削減、また普段とは違う餌を食べられることで動物たちの満足度の向上にも繋がります。

捨てていた野菜の端材を動物たちの「ごはん」として提供



【概要】

● 近隣スーパーマーケットで捨てていた“野菜の端材”を当社動物の「ごはん」として譲り受ける。

【持続可能な仕組み】



那須高原
りんどう湖ファミリー牧場



お客様

動物

- ① 野菜の端材の提供
- ② 「ごはん」の提供
- ③ 来店・SDGs活動への認知&理解
- ④ 来園・動物との触れ合い・SDGs活動への認知&理解

●SDG s について

「SDG s (Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標))とは、持続可能な世界を実現するため、2016 年から 2030 年の 15 年間で達成すべき世界共通の目標として、「地球上の誰一人として取り残さない (leave no one behind) こと」を誓い 2015 年 9 月に国連によって採択された 17 のゴールと 169 のターゲットからなる国際目標です。



●株式会社ダイユー

ペンギンキャラクター「大夢 (だいむ) くん」でお馴染み栃木県北エリア住民熱愛の地域密着型スーパー。昭和 10 年に鮮魚店として創業し、昭和 42 年に法人化。鮮魚店ならではの仕入れと精肉の自社加工によって、同エリアの食のインフラの中核となっている。地元食材・地元商品を多数取扱う他、企業・学校との連携にも積極的であり、学生ボランティア団体と地域交流カフェやメニュー開発を進めている。

同スーパーが提供するご当地和スイーツ「那須のおぼぎ」は、くると回して完成させる 360°仕上げ。たっぶりの手作り餡子に包まれた必食の逸品。 https://www.instagram.com/daiyu_supermarket/

●那須高原りんどう湖ファミリー牧場

日本で約 1 万頭しかいない「ジャージー牛」を飼育し、年間約 1,400 万人以上が訪れる観光リゾート地である那須高原で、昭和 40 年にレジャーランドの先駆けとしてオープンし、今もなお人気を誇る。約 30 万㎡の広大な敷地と自然を生かした動物ふれあいテーマパーク。りんどう湖の「ジャージー飲むヨーグルト」は 2018 年アジア最大級の食の祭典「FOODEX JAPAN 2018」にて行われた「ご当地ヨーグルトグランプリ」で金賞を受賞、那須の観光名品として那須ブランドの認定を頂いております。 <https://www.rindo.co.jp>

【本件に関する報道関係のお問い合わせ先】

那須高原りんどう湖ファミリー牧場 〒325-0397 栃木県那須郡那須町高久丙 414-2

広報 / 鹿村 (かむら) 近内(こんない) E-mail : public-r@rindo.co.jp TEL:0287-76-3111 < 時間 10:00~16:00 >